

# さくら通信

vol.13

## 講座「ノウフクってなんだろう？」

2月12日（日）

参加人数

32人

農業と福祉が協力する「農福連携」研究の先駆者である千葉大学の吉田行郷教授をお招きして、これまでの活動や地域にもたらす効果などについてお話していただきました。参加者からの具体的な質問もあり、活気のある講演会となりました。



## 農福連携マルシェ in Omura 2023

2月18日（土）



大村市内の福祉事業所や大村市青年農業者会の方が、野菜やパン、焼き菓子などの農福連携商品を販売しました。こども八百屋さんや野菜重量当てクイズなどイベントも盛りだくさんで、子どもから大人までたくさんの方が楽しみながら「農福連携」に触れていました。今後も大村産の農福連携商品にご注目ください！

## 新しい本のご案内（2023年1月時点）（10冊）

※貸出中の本は予約ができます。

タイトル	作者	出版社
アメリカの大学生が学んでいる本物の教養	斉藤 淳	SBクリエイティブ
哲学100の基本	岡本 裕一郎	東洋経済新報社
ガラスの来た道 古代ユーラシアをつなぐ輝き	小寺 智津子	吉川弘文館
先生、ヒキガエルが目移りしてダンゴムシを食べられません！	小林 朋道	築地書館
お菓子なあみぐるみ	Miya	日本文芸社
野菜売り場の歩き方	青髪のテツ	サンマーク出版
日本刀外伝 誕生の背景・鐵造り・名工伝説	宮崎 政久	雄山閣
雨夜の星をさがして 美しい日本の四季とことばの辞典	古性 のち	玄光社
目をあけてごらん、離陸するから	大崎 清夏	リトルモア
旅行鞆のガラクタ	伊集院 静	小学館

## 図書館員による本の紹介

こんな本  
あります



### 『認知症世界の歩き方

### 認知症のある人の頭の中をのぞいてみたら？』

寛 裕介／著 ライツ社

日本では認知症の人の数が増加しており、2025年には高齢者の約5人に1人が認知症になると予測されています。本書では、実際のインタビューを基に、認知症の人の心や体に起きている出来事を13のケースに分けてわかりやすく説明されています。私たちにとって身近なものとなりつつある認知症について理解を深めることができる1冊です。

# 絵本がうまれるところ にしむらかえさんの世界



2月4日(土) **参加人数** 55人

県内で絵本作家・イラストレーターとして活動されているにしむらさんをお迎えし、講演会を行いました。絵本ができるまでに様々な工程があること、にしむらさんの絵本への思いを知ることができました。会場内にはにしむらさんの絵本や原画の展示も行いました。

参加者からは「絵本をもっと読みたくなりました」というお声をいただきました。ご参加ありがとうございました。

## 子どものための冬イベントを行いました！



### クリスマスリースをつくろう

12月4日(日) **参加人数** 26人

折り紙でクリスマスリース作りを行いました。参加者は思い思いの飾り付けを楽しみ、素敵なリースが出来上がりました。

### 冬のとくべつなおはなし会

12月24日(土) **参加人数** 67人

図書館の読み聞かせボランティアや大村市国際交流プラザの職員によるおはなし会を開催しました。参加者は、クリスマスなど、季節にちなんだおはなしを楽しみました。

## 12~2月実施のミライon図書館イベント

講座名	開催日	参加人数
映画「マチネの終わりに」上映会	12月10日(土)	49人
グローバルクラスルーム	12月11日(日)	24人
木曜コンサート(クリスマスコンサート)	12月22日(木)	67人
講演会「じゃがいもが歩んできた道」	1月14日(土)	63人
バックヤードツアー	1月22日(日)	6人
木曜コンサート(胡弓)	1月26日(木)	35人
ゼロからわかるキャッシュレス決済	1月28日(土)	26人
木曜コンサート(リコーダー)	2月16日(木)	24人
消費者トラブル講座	2月19日(日)	7人
くらしのなかの法律 「自分と家族のための終活」	2月25日(土)	34人

## 大村市の郷土資料をご利用ください！



3階の大村市郷土資料コーナーには、大村の歴史や大村ゆかりの偉人に関する本、観光パンフレットやチラシなどを置いています。閉架書庫で保管している資料もありますので、お探しのものが見つからない場合は図書館員へお声掛けください。

